

2023年10月26日

関電不動産開発株式会社
関電ファシリティーズ株式会社
関電プロパティーズ株式会社

関電ファシリティーズ株式会社と関電プロパティーズ株式会社の合併について

関電不動産開発株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長：藤野研一）の100%子会社である関電ファシリティーズ株式会社（以下、KFAといいます）と関電プロパティーズ株式会社（以下、KPMといいます）の2社は、本日、以下のとおり合併することを取締役会で決定しましたので、お知らせいたします。

1. 合併の要旨

（1）合併の効力発生日

2024年4月1日

（2）合併の方式

KFAを存続会社、KPMを消滅会社とする吸収合併であり、KPMは合併の効力発生日を以って消滅します。

2. 合併のねらい

関電不動産開発グループでは、主にKFAが建物総合管理業務を、KPMがプロパティーマネジメント業務を行ってきましたが、KFAに両社の不動産管理運営ノウハウを集約し一体的にサービス提供できる体制とすることで、お客さまの様々なご要望にスピーディに対応するなど更なるサービス品質の向上を図りお客さまの資産価値と満足度の向上を目指してまいります。

3. 合併当事会社の概要

社名	関電ファシリティーズ株式会社 (存続会社)	関電プロパティーズ株式会社 (消滅会社)
本店	大阪市中央区城見1丁目3番7号	大阪市中央区城見2丁目1番61号
代表者	近藤 忠司	矢追 徹
事業内容	建物総合管理、建築・設備工事、駐車場運営、プロパティマネジメント事業等	プロパティマネジメント事業等
資本金	100百万円	25百万円
設立	1974年3月15日	2004年2月25日
株主	関電不動産開発株式会社 100%	関電不動産開発株式会社 100%
売上高	38,228百万円	493百万円
従業員数	1,264名	25名

※2023年3月末

4. 合併後の状況

社名	関電ファシリティーズ株式会社
本店	大阪市中央区城見1丁目3番7号
事業内容	建物総合管理、建築・設備工事、駐車場運営、プロパティマネジメント事業等
資本金	100百万円
株主	関電不動産開発株式会社 100%

5. 本ニュースリリース配布先

大阪建設記者クラブ

以上